

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課  
 担当名: 施設整備担当  
 内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B17	高校生の「農力」育成強化プロジェクト		一般会計	教育費	高等学校費	学校建設費	県立高等学校実験実習棟改築費	
事業期間	平成30年度～平成32年度	根拠法令	産業教育振興法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律		宣言項目	06 次代を担う人財育成		
					分野施策	030622 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>担い手育成に取り組む農業高校の実習環境を整備するとともに、生徒が農業生産工程管理（GAP）を学び実践するGAP教育を推進する。</p> <p>また、国際的に通用するGAP認証を取得させ、海外での販売や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における食材提供、地域貢献の取組等を実施する。こうした取組を通じ、農業を学ぶ高校生の就農・就業意欲を喚起し、経営感覚や国際感覚、チャレンジ精神を持った農業経営者等となり得る人材を地域に輩出する。</p> <p>(1) GAP教育環境整備 <span style="float:right">△13,618千円</span> 委託料が見込みを下回ったこと等による減額</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア GAP教育環境整備事業 <span style="float:right">140,043千円</span> 担い手育成に取り組む農業高校2校（熊谷農業、杉戸農業）のGAP実践のための教育環境整備</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア GAP教育環境整備</p> <p>(ア)熊谷農業 温室整備・堆肥舎整備                      (イ)杉戸農業 温室整備</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 農業高校の魅力向上                      イ 経営感覚・国際感覚・チャレンジ精神を兼ね備えた地域農業の担い手育成                      ウ 農業高校による地域への貢献（県産農産物の魅力発信・にぎわい創出等）</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア GAP教育環境整備事業：委託料が当初の見込みを下回ったこと等による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5=4,750千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△13,618	県 債					382	126,425
現計額	140,043						1,043	